

令和5年度芸術文化研究所 公開講座

紅花染めを学ぶ



紅花は、琉球王府時代に沖縄でも栽培され、花染手巾などに用いられていた染料です。日本本土では、紅花は主に絹に染められますが、沖縄では、苧麻などの植物繊維にも利用されていました。本講座では、実際に紅花を栽培している八重山上布作家をお招きし、紅花の素材による発色の違いを学びます。

日時：令和5年 **11月17日(金)** 10:00～17:00

場所：沖縄県立芸術大学芸術文化研究所3階 伝統工芸研究室内

講師：崎原克友（沖縄県立芸術大学共同研究員）

内容：紅花の抽出。市販の裂の染色。

対象：染織に興味のある経験者 ※経験年数は問いません

定員：10名（応募多数の場合は抽選）

参加費：2500円

持ち物：なし

締切：令和5年11月3日(金)

お申し込み方法

① お名前（ふりがな）、② 電話番号、③ メールアドレスを明記の上、下記アドレスへお申込みください。

✉ k-jimu2@ken.okigei.ac.jp

■お問い合わせ

沖縄県立芸術大学芸術文化研究所（金城キャンパス）

〒903-0815 沖縄県那覇市首里金城町3-6

TEL：098-882-5040

MAIL：k-jimu2@ken.okigei.ac.jp

